

凝縮粒子カウンター（高濃度対応） Model 3752

CPC



適用

下記のような分野で適用可能です。

- 基礎エアロゾルの研究
- 屋内外の環境モニタリング
- フィルター、空気清浄機の性能テスト
- 粒子生成等の研究
- 環境・気象の研究
- パーティクルカウンターの校正
（リファレンスとして）
- 燃焼・自動車排ガスの研究
- 吸入・暴露実験
- 健康影響のテスト
- 環境モニタリング
- ナノテクノロジーの研究

* この他のCPCモデルや応用については、弊社までお問い合わせ下さい。

概要

モデル3752凝縮粒子カウンター（CPC）は、TSI社の次世代型CPCでありモデル3775の後継機種となります。シングルカウントとフォトメトリックの2つの測定モードを有する高濃度モデルで、最小検出粒径4nm、最大の個数濃度で 10^7 個/cm³まで検出できます。より簡単な操作を実現するためタッチパネルスクリーン、新バージョンのソフトウェア及び長期間のデータ保存容量を有します。また無線通信機能（オプション）で世界中の監視サイトにある新型CPCとリモートアクセスが可能となります。本モデルは、SMPS モデル3938シリーズのCPCとしても使用可能であります。

本装置は、以下の特長を有します。

- 個数濃度の上限はシングルカウントモードで 10^6 個/cm³と広範囲に！
- フォトメトリックモードの上限は 10^7 個/cm³まで
- 最小検出粒径（D50）は4nm
- 50 Hzのデータ速度
- 高湿度環境に対応したウォーターリムーバルシステム
- パルス波高のモニタリングにより機器診断機能が改良

仕様

Model 3752

粒径範囲

最小検出粒径 : 4nm (Sucroseの場合)
最大粒子径 : 3 μ m

対応濃度

シングルカウントモード : 0-10⁵個/cc
フォトメトリックモード : 10⁵-10⁷個/cc

濃度精度

シングルカウントモード : \pm 5%
フォトメトリックモード : \pm 20%

応答時間

High flow時 : 約3秒 (T95の場合)
Low flow時 : 約4秒 (T95の場合)

流量

サンプル流量 : 0.3 \pm 0.015L/min
High flow時 : 1.5 \pm 0.05L/min
Low flow時 : 0.3 \pm 0.015L/min
流量コントロール : クリティカルオリフィス式

偽計数 : <0.01個/cc (12時間平均値)

作動環境

環境温度 : 10~35°C
環境湿度 : 0~90%RH
環境大気圧 : 75~105kPa

凝縮液

液体 : n-ブチルアルコール
供給システム : 自動制御
ウォーターリムーバルシステム : マイクロポンプにより使用済み凝縮液を処理

通信インターフェイス

BNC : パルス出力
USB タイプC : パソコン (AIMソフトウェア) との通信
Ethernet : 8 wire RJ-45、10/100 BASE-T、TCP/IP
USB タイプB : 外部メモリ
Wi-fiアダプタ : ワイヤレス通信

ソフトウェア : AIMソフトウェア

データ保存 : 50 Hz設定で約1年間のデータをメモリに保存可

校正 : 年一回推奨

電源 : 100~240VAC、50/60Hz、最大335W

寸法(HWD) : 300 × 286 × 343mm (供給ボトルと固定具は除く)

重量 : 10Kg

* 仕様は予告なしに変更される場合があります。ご了承ください。

 **東京ダイレック株式会社**

TOKYO DYLEC CORP.

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング
TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)
TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F
TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276

<http://www.t-dylec.net/> e-mail : info@tokyo-dylec.co.jp

Jan 2018